このコーナーは2週号・4週号に掲載しています。

「市民の広場」掲載の注意事項

- ①同一団体の掲載回数は「仲間募集」と「講 習会・講演会、イベント」を合わせて同一年 度2回(平成22年4月2週号から平成23年 3月4週号)までです。
- ②2回目の受け付けは初回掲載後になります。 ③仲間募集は受け付け順で掲載します。
- ④申し込みは、タイトル欄に12マスの文字区切 りがある「市民の広場掲載依頼書」を使用 してください(広報広聴担当または公共施設
- ⑤掲載内容は、広報いちかわの基準により簡 潔に編集したものを掲載します(旧字などは 常用漢字で表記)。
- ⑥講習・講座、イベントなど日時の定まっている 原稿の締め切りは、発行日23日前の木曜日 まで(必着)です。
- ⑦1回の掲載で、複数の行事の案内を掲載す ることはできません。
- ⑧利用施設名は1カ所のみ記載。2カ所以上 の場合は 『他』と記載になります(時間帯
- ⑨政治・宗教・営利活動が類推されるもの及び その様な活動団体は掲載できません。
- ⑩市内の公共施設を利用していることが原則
- ⑪連絡先は必ず掲載します。

 \bigcirc

- ⑫「市民の広場掲載依頼書」には、利用施設 の確認印が必要です。
- 問☎334-1106、FAX336-2300 広報広聴担当

たのしもう

■13回フォトあじさい写真展/2月13日(日)~ 16日(水)午前10時~午後5時/八幡市民談話室 /フォトあじさい/☎371-0230中澤

●心寄添うコミニケーション/2月18日(金)午後 2時~4時/大野公民館/200円/傾聴ボランティア 「赤とんぼ」/☎337-2537石井(夜間)

●市響の日/2月19日(土)・20日(日)午前10時~

花の講座

①バラ年間育成講座 4月開講(全9回 7,000円) バラの系統や品種、育て方を学ぶ基礎コース。

A 場里見公園 人 30人

- B 場 広尾防災公園 人 30人
 - 4月21日、5月26日・6月16日・8月25日・9月15日、10月20 日、12月15日、1月26日、2月16日いずれも木曜日、4午前 10時~11時30分、B午後1時30分~午後3時(いずれも5 月26日は午前9時~午後4時で京成バラ園見学)

②みんなで楽しい園芸講座 4月開講(全7回 4,000円)

土づくり、日頃の手入れ法など、家庭園芸の基本を楽しく学びます。

- A 場里見公園 人 30人
- B 場 行徳公民館 人 30人
 - ■4月22日、5月13日、6月3日・17日、7月1日、9月2日・30日いずれ も金曜日、A午前10時~11時30分、B午後2時~3時30分
- ③庭木の手入れと生垣づくり 4月開講(全6回 4,000円)
- 生垣づくりにも挑戦!職人技を基礎から学べる講座です。 場里見公園 人20人
- ■4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、11月9日、12月7日い ずれも水曜日午前10時~午後3時(5月11日は午前9時~ 午後3時でバス研修)

※①~③の講座の修了者には市長の修了認定証が授与されます。

④春のハンギングバスケット講座(2,500円)

場里見公園 人30人

■4月26日(火)午前10時~正午

⑤ 春風そよぐ寄せ植えづくり講座(2,000円)

場里見公園 人30人

■ 4月26日(火)午後1時30分~3時

⑥身近な果実を楽しもう「減塩梅干しづくり講座」 (全5回 3,000円)

場里見公園 人20人

■6月7日(火)·14日(火)·28日(火)、7月26日(火)·29日 (金)午前10時~午後3時

※詳しくは、市川市緑の基金ホームページをご覧ください。

人 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方(いずれも応募多数 の場合は抽選)

申往復はがきに希望講座名(①~⑥の番号)と希望会場名(複 数ある場合)、住所・氏名・年齢・電話番号、市外在住の方は勤 務先または学校名、返信用のあて先を書き、2月21日(月)必着で 市川市緑の基金(〒272-0827国府台3-9-1里見公園内)

問☎318-5760同基金

午後5時(20日は午後0時30分~)/文化会館/市

川交響楽団協会/☎339-3554同協会 ●41回IVIS英語公開講座/2月20日(日)午前 10時~正午/男女共同参画センター/市川ボラン ティア通訳の会/☎397-2180加藤

● 火から学ぶ親子キャンプ/2月20日(日)午 前10時~午後4時/市川市民キャンプ場/大人 1,000円、小学生500円/ガールスカウト千葉県第 83団/公337-5745高坂

●第8回定期演奏会/2月20日(日)午後1時~3 時30分/市民会館/東葛フィルハーモニー吹奏楽 団/☎070-6670-7083山田

●萩原法子氏絵馬の謎を語る/2月20日(日)午後 1時30分~4時30分/中央公民館/300円(資料代な ど)/市川緑の市民フォーラム/☎373-1971秋元

●友愛チャリティバザー/2月22日(火)午前10時 15分~11時30分/市民会館/市川友の会(市川 方面)/☎333-2664荻原

●シルバー料理教室/2月23日(水)午前10時~ 午後1時/勤労福祉センター/1,000円/ゆたか/☎

●自分でできる健康法/2月23日(水)午前10時 ~正午/南行徳公民館/2,000円/ツボと健康を学 ぶ会/☎357-2726髙橋(夜間)

● 生ゴミの堆肥化利用講演会/2月27日(日)午 後1時30分~4時/男女共同参画センター/500 円/Re-いちかわ/☎372-1961庄司

●キッズ英語体験会(園児)/2月28日(月)午後 3時~4時/I-linkルーム/KIDSペラペラくらぶ/☎ 043-241-7117ボス

1 パソコン・エクセル講座/3月8日(火)~17日 (木)午後1時~3時30分/中央公民館/2,000 円/行徳ITV/☎357-4630平野

●かな書道講習会(要予約)/3月16日(水)午前 10時30分~午後2時30分で2クラス/文化会館 ほか/水声書道協会/☎335-0038同会

やってみよう

●英語でジャズを歌う/第2·4金曜日午前10時 ~正午/西部公民館/月2,500円/スウィング・クラ ブ/☎374-1792中島(昼間)

●手芸小物一日体験会/毎週木曜日午後1時~ 4時/南行徳市民談話室/月250円(材料代)/それ いゆ手編サークル/☎397-7828町谷(夜間)

ペット掲示板

短

、カ舟で貝をとってた浦安は

●迷い犬/白地に茶色の模様・オス・青い首輪/12 月24日、東菅野で不明/☎090-6304-0978有岡

● 1%支援制度の支援対象事業

食育シンポジウム

■3月27日(日)午前9時30分~正午(受 け付け30分前から)

場昭和学院伊藤記念ホール

「青少年における食の現状と問題点」 松本晴美氏(昭和学院短期大学ヘルスケ ア栄養学科教授)

「食育のすすめ 大切なものを失った日本人」 服部幸應氏(服部栄養専門学校校長)

・その他パネルディスカッション

人抽選で560人

■往復はがき(1枚に4人まで※未就学 児の入場不可)に代表者の郵便番号・住 所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号と参 加者全員の氏名・年齢、返信用のあて先 を書き、3月4日(金)まで(消印有効)に市 川シビックロータリークラブ事務局(〒272-0034市川1-12-22市川サークルビル7F)

問 ☎322-1515同事務局(月・水・金曜日 午前10時~午後4時) (健康支援課)

ゆり

俳

句

井

上

信子

らんでいますか

也デジの準備は

今年7月24日までに、アナログ放送は終了します。準備がまだ済んでいない方は、 デジサポ千葉(総務省千葉県テレビ受信者支援センター)までご相談ください。 問☎043·333·7100 平日=午前9時~午後9時

土・日曜日、祝日=午前9時~午後6時

ご応募を お待ちしています。 あて先/広報広聴担当な)・電話番号を明記な)・電話番号を明記 2作品 はがき1枚に未発表のもの (ふりがな)まで 広報広聴担当 ふりが

> 電子申 掲 切り]毎月5日 請でも応募できます。 載]翌月の2週号

詳しくは、市のホームページをご覧ください。

JCN市川(CATV) アナログ**9**ch デジタル**11**ch

☎334.1106広報広聴担当

0

褒められて妻に林檎を剥 胃が無くて Ш が雑煮を孫にドー の中に蚊を飼ってま ね いに義歯を浄めて年新 猪口一杯で 腸が鳴る 山崎 松井 松本 白 いてゐる 土 照子 た

- ゾと手渡され 蓉子

がらがらのそして優し ば期の戦 柳 友また 岡本 い声だった 飯る 尾 夫 和男

凍れる空にコハクチョウ舞ふ 雄々しくも白き波濤の大利超 ーテンの白きに透ける山茶花の 白よ今日は父の忌

小田中準一 坂本 根の

蓑虫ひとつ喪こも・ 寒そうに欅並木は葉を落と 今ディズニーの夢の海原 虫ひとつ懐に抱く 石川

凍て星の満天に散り空低し 和賀井昭夫 光

つなぐ手を振りきりたる子春めけり **鴨群るる気の合うも** 休みしては落ち葉のまた転ぶ かもめ 幼き手に Ŏ の集まりて 群れてをり 飯尾 大熊 本橋 正子

5 かっ わ 文 芸

13

めすセンスはお見事。脱帽です。

子さん連れて、少し沖へ出られたのでしょうか。餌を求めて急降下するかもめ、小さな手。声まで聞こえます。大熊さん、同じく幼な子の句。すぐ手を振りほどきたがる子。奉めけり、が効果を上げてます。飯尾さん、何故か一塊になりたがる池の鴨。中に子鴨がいるのかもし。白土さん、風の中をころがつて行く落葉。じっと見ていて、ふと枯葉の気持ちになってみる。和賀井さん、満天の凍て星。仰げば我が身に降つてくる。それを、空低し、と言っている。立派な写生句。
「短歌選評」今月は、非常に多くの方から応募があり、嬉しい限りであった。その中から上の五首を選んだ。石川さん、浦安の昔と今とを対比させ、歯切れよく一首にまとめてくれているところが長所である。作者の人柄も出ている。小田中さん、しっかりとした写実に基づく一首であって、作品に安定感がある。秋本さん、東村をていねいに拾いあげているところが長所である。「川柳選評」「あら貴男お上手、皮がいる「自」と山茶花の「白」との対比がかなり効いており、感性の鋭さがいい。飯尾さん、ことばの続けがらに工夫が見られ、味わい深い「首となり得ている。「川柳選評」「あら貴男お上手、皮がいる「カーとは、おうと信い年を過ごせましよう。「ドーゾ」がなんとも愛らしい。松本さん、他康を取り戻してる証拠、腸が旨いと鳴ってくれるなんて最高!先月の最も柳味のある句に松井さんの「禁煙」を選びましたが、今月も同じ松井さんの今度は「飛蚊症」。チラチラと視界に煩わしい飛蚊症症」。チラチラと視界に煩わしい飛蚊症症」。テラチラと視界に煩わしい飛蚊症 こまで客観視して「真冬でも」と洒

「マイタウンいちかわ」2月12日(土)~18日(金) 放送 時間 19:00 22:00

特集

行徳小学校の総合的な学習 ~ 自分たちの街を知ろう ~

〈広報広聴担当〉

何選評] 厳しい季節ながら、ほのぼの た句が多かった。先ず本橋さん、お